

目次

刊行のことば

安曇野市長 平林伊三郎…………… i

凡例…………… iii

I 三郷のアルバム…………… 1

一 村の風景…………… 3

二 村政の歩み…………… 21

三 産業・交通の発展…………… 95

四 教育・文化の広がり…………… 115

五 移り変わる生活…………… 175

六 安曇野市の誕生…………… 201

II 文化財が語るくらしと文化…………… 209

一 往古の営みを知る遺物…………… 211

1 縄文時代の遺跡…………… 213

(1) 調整池北遺跡 (2) 南松原遺跡

(3) 東小倉遺跡 (4) チンクラ屋敷遺跡

2 弥生時代の遺跡…………… 232

(1) 黒沢川右岸遺跡

3 平安時代の遺跡…………… 235

(1) 三角原遺跡

二 今につながる祈りと感謝

三郷地域の寺堂に護持されている仏像…………… 239

はじめに…………… 241

1 北・南小倉…………… 243

一佛山光明院淨心寺 淨土宗 (京都知恩院末) 北小倉

観音堂の諸仏 (泉光寺関係仏)

金峯山泉光寺 南小倉

薬師堂 (青木堂 (現、戸隠組合集会所)) 南小倉

阿弥陀堂 (大室堂) 南小倉

2 野沢…………… 271

無量山安養院瑠璃光寺 淨土宗

弘徳院

3 上長尾…………… 285

長尾山平福寺 真言宗 (高野山龍光院末)

阿弥陀堂 (現、中村正昭氏宅)

4 下長尾…………… 311

阿弥陀堂	319	三 くらしを支えた諸用具	423
阿弥陀院 (現、楡分館)	319	三郷民俗資料館収蔵品より	423
銀杏堂	319	1 生産・生業にかかわる資料が語るくらし	425
萬珠山龍峰寺	319	(1) 農耕 (2) 養蚕 (3) 染織	
曹洞宗	319	(4) 畜産 (5) 諸々の職業	
住吉	331	2 衣食住にかかわる資料が語るくらし	457
戸隠山善福寺	331	(1) 身に着ける用具 (2) 食事用具	
浄土宗 (現、大蔵喜雄氏宅)	331	(3) 住まいにかかわる用具	
宝松院真縁山生善寺	331	3 交通・運輸・通信にかかわる資料が語るくらし	485
浄土宗	331	(1) 運輸 (2) 通信 (3) 旅	
一日市場	349	4 交易・社会生活にかかわる資料が語るくらし	493
観音堂	349	(1) 交易 (2) 社会生活	
興国山真光寺	377	5 信仰・民俗知識・年中行事にかかわる資料が語るくらし	501
曹洞宗	377	(1) 神札・護符 (2) 民俗知識 (3) 雛人形	
東明山慈光院	377	6 民俗芸能・娯楽にかかわる資料が語るくらし	505
曹洞宗	377	7 人の一生にかかわる資料が語るくらし	507
二木	387	参考史料・文献	513
地藏堂	387	編纂協力者	513
小御堂 (阿弥陀堂)	387	編纂関係者	514
及木	395	あとがき	515
薬師堂 (お弘法様)	395		
荻野堂 (観音堂)	395		
中萱	395		
見石山欲喜寺	395		
臨濟宗 (妙心寺派)	395		
観音堂	395		
法国寺観音堂	395		
熊野神社	395		
まとめの考察	421		

I 三郷のアルバム